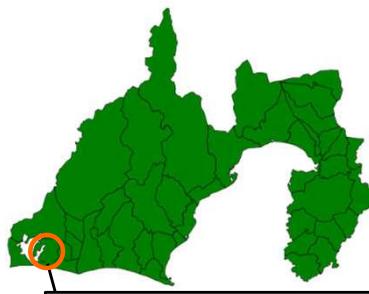


## 【対策のポイント】

- 農業水利施設の長寿命化対策により、用水の安定供給が実現し、多彩で高収益な作物栽培が促進。
- 水路のパイプライン化により、きめ細かな用水配分が実現し、農業形態の変化に伴う水需要の多様化に対応。
- 消費者ニーズに応じた作物の導入が可能となり、農業生産額が増加。
- 新規参入の法人経営体が増えるとともに販売額が大幅に増加。

## 【取組地域の概要】

- 位置  
はままつし  
静岡県浜松市



みかたはら いさみようすい しせん  
三方原伊佐見用水支線地区

- 事業名  
水利施設整備事業(H29～R5(予定))
- 主要作物  
キャベツ、ホウレンソウ、レタス等
- 受益面積 219.5ha
- 主要工事 用水路工5,779m

## 地域の取組

### 新たな高収益作物栽培への挑戦

- 事業実施後、数名の若手農家が中心となってホウレンソウ部会を設立し、地区内の新たな高収益作物としてホウレンソウ栽培を開始。



## 基盤

### 多様な水需要に対応したパイプラインへの更新



- 施設の老朽化に伴い配水機能等が低下したため、長寿命化対策を実施。

- 分水ゲート操作による配水管理では多様化する水需要への対応に限界があつたため、必要水量の適時・適量配分を可能とするパイプライン形式に変更し、高度な水利用と水管管理労力の軽減を実現。



**基盤整備**  
(H29～R5予定)



## ●導入品種の推移



## 対策の効果

### 高収益作物の作付け拡大

- 儲かる農業を実現するため、温暖な気候条件も活かした露地野菜等の高収益作物生産の作付け面積を拡大。
- また、市場単価が高い施設園芸の導入拡大により生産額が増加。

◆法人Aの栽培面積・販売額(キャベツ・レタス等)

4年間で栽培面積が1.4倍、販売額が約5倍



## ●作付面積・生産額の推移

| 作物     | H27      | R2       |
|--------|----------|----------|
| キャベツ   | 0ha      | 24ha     |
|        | 0千円      | 74,692千円 |
| ホウレンソウ | 0ha      | 6.4ha    |
|        | 0千円      | 59,751千円 |
| レタス    | 4.6ha    | 10.5ha   |
|        | 20,383千円 | 57,620千円 |